

# 「まちだの木」活用プロジェクト ～見て・触れて「まちだの木」を体験！～

イベントスタジオ企画展示(2025.10.27～10.31) After report

町田市では、脱炭素社会の実現に資することを目的とした「町田市公共建築物等における多摩産材等利用推進方針」を策定し、多摩産材をはじめとする国産木材の積極的な活用を図るとしています。あわせて、市内の里山などの公共空間の維持管理により伐採した木・竹を処分せずに活用する取り組みを『「まちだの木」活用プロジェクト』と称し、様々な取り組みを進めています。今回のイベントスタジオ展示では“まちだの木”から生まれる新しい価値をコンセプトに、「まちだの木」活用の重要性、街路樹活用・市内の木材活用の事例紹介、里山保全に取り組む団体紹介などを行いました。





「まちだの木」について知る / ワークショップで見て・触れる ～「まちだの木」で小物をつくろう！～

「まちだの木」について知っていただくことを目的に、パネル展示のほか、ワークショップによる体験を通じた取り組み発信を行いました。

キーホルダー & 小物入れ

維持管理の為に伐採した街路樹を素材に、「小物入れ」と「キーホルダー」を作るワークショップを実施しました。ワークショップでは街路樹発生材を、町田市内の工房でさらに薄く挽きなおしたものを使用しています。町田に因んだリスのキーホルダーはお好みのパーツでかわいく装飾しました。小物入れはトチが素材になっており、それぞれ異なる木目模様が浮かび、木のぬくもりを感じられる作品が出来上がりました！



アロマウッド

街路樹（エンジュ・ユリノキ）の太枝を素材にした「アロマウッド」づくりのワークショップを実施しました。出来上がったアロマウッドは、アロマオイルを垂らして香りを楽しめます。切った箇所ですと太さや形状が異なる枝の個性を活かした小物づくりを楽しんでいただきました！



図書館コラボ！

連続企画として、中央図書館で里山や街路樹に関する書籍を集めた図書館コラボ企画を実施しました！



里山活用の取り組みについて知る

広大な面積を有する町田市内の里山環境では、近年、様々な課題が生じています。良好な里山環境の保全と活用を進めていくための様々な取り組みとして、市民団体による活動紹介や、里山資源である竹を使った「竹灯籠」を展示しました。



名札立て

竹灯籠

街路樹活用について知る

市内で伐採した街路樹を素材にした家具を展示し、「まちだの木」の多様な活用方法をPRしました。



テーブルセット

ベンチ

来場者の声

- ・竹灯籠を市役所で作りたい
- ・里山について知らなかった、市民団体が沢山いることを知った
- ・コースターがかわいい
- ・犬のオブジェがかわいい
- ・木のぬくもりが良い
- ・竹灯籠、ベンチがほしい
- etc

いぬのオブジェ

色々な「町田市内の木」の活用について知る  
～Tamagawa Mokurin Project～



町田市内で行われている木の活用紹介として、学校法人玉川学園「Tamagawa Mokurin Project」の取り組みを紹介しました。2025年8月には町田市と事業連携協定を締結し、公園のイベント出展や、里山の放置竹林問題などについて「まちだの木」活用プロジェクトと連携した取り組みを行っています。本企画では木の年輪を活かした「年輪はんこ」の体験展示を行いました。

年輪はんこ

今後も色々取り組みます！  
「まちだの木」活用プロジェクトの詳細はこちら！



町田市 問い合わせ先

- 「まちだの木」活用プロジェクトについて：経済観光部農業振興課（042-724-2164）
- 街路樹活用について：道路部道路政策課（042-724-1120）  
道路維持課（042-724-4458）